
Student session

[1G2-SS-1]AI研究者は今、哲学者たり得ているか？

Tue. Jun 4, 2019 1:20 PM - 3:00 PM Room G (302A Medium meeting room)

[1G2-SS-1-01]AIと哲学？ AIの哲学？ 哲学の AI

堀 浩一¹ (1. 東京大学)

AI研究というのは、常に怪しい香りが漂う学問領域であったし、これからも、そうであろう。怪しい香りのしなくなった技術領域や科学領域は、AI研究からは卒業していく。怪しい香りを敏感に嗅ぎ取り、いちいち文句を言って厳しい論戦を挑んでくれるのは、これまで哲学者だけであったし、これからも、そうであろう。我々は哲学者と議論しながら、自分が何を研究しようとしているのかを見つめ直し続けてきた。この、AIと哲学の間の望ましい関係は、今後も変わらないと考えるが、ここで、さらにもう一步踏み込んでみたい。すなわち、AI研究にとって哲学が不可欠だけでなく、哲学にとってAIが不可欠になる、という可能性を考え、議論してみたい。